

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成25年11月7日(2013.11.7)

【公開番号】特開2012-207127(P2012-207127A)

【公開日】平成24年10月25日(2012.10.25)

【年通号数】公開・登録公報2012-044

【出願番号】特願2011-73726(P2011-73726)

【国際特許分類】

C 09 J 153/02 (2006.01)

C 09 J 11/08 (2006.01)

C 09 J 191/06 (2006.01)

C 09 J 7/02 (2006.01)

G 09 F 3/10 (2006.01)

【F I】

C 09 J 153/02

C 09 J 11/08

C 09 J 191/06

C 09 J 7/02 Z

G 09 F 3/10 C

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月17日(2013.9.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

一般式(A)において、Ar1は重量平均分子量が10000~25000の芳香族ビニル重合体ブロックを表し、Ar2は重量平均分子量が15000~20000の芳香族ビニル重合体ブロックを表し、Dは共役ジエン重合体ブロックを表し、Ar2で表される芳香族ビニル重合体ブロックの重量平均分子量に対するAr1で表される芳香族ビニル重合体ブロックの重量平均分子量の比は0.1~0.9である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

上記の一般式(A)において、Ar1は重量平均分子量が10000~25000の芳香族ビニル重合体ブロックを表し、Ar2は重量平均分子量が15000~20000の芳香族ビニル重合体ブロックを表し、Dは共役ジエン重合体ブロックを表し、Ar2で表される芳香族ビニル重合体ブロックの重量平均分子量に対するAr1で表される芳香族ビニル重合体ブロックの重量平均分子量の比は0.1~0.9である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

本発明のホットメルト粘接着剤組成物を構成するブロック共重合体Aは、上記一般式(A)で表されるように、比較的小さい重量平均分子量を有する芳香族ビニル重合体ブロック(Ar1)、共役ジエン重合体ブロック(D)および比較的大きい重量平均分子量を有する芳香族ビニル重合体ブロック(Ar2)が、この順で連なって構成される非対称な芳香族ビニル-共役ジエン-芳香族ビニルトリブロック共重合体である。比較的小さい重量平均分子量を有する芳香族ビニル重合体ブロック(Ar1)の重量平均分子量(Mw(Ar1))は、10000~25000であり、11000~23000であることが好ましく、12000~21000であることがより好ましい。Mw(Ar1)が小さすぎると、得られるホットメルト粘接着剤組成物が保持力の低いものとなるおそれがあり、大きすぎると、ホットメルト粘接着剤組成物の溶融粘度が著しく高くなるおそれがある。また、比較的大きい重量平均分子量を有する芳香族ビニル重合体ブロック(Ar2)の重量平均分子量(Mw(Ar2))は、15000~20000であり、18000~15000であることが好ましく、20000~10000であることがより好ましい。Mw(Ar2)が小さすぎると、得られるホットメルト粘接着剤組成物が、比較的に低温での溶融粘度が高いものとなるおそれがあり、Mw(Ar2)が大きすぎると、得られるホットメルト粘接着剤組成物が、保持力の低いものとなるおそれがある。

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

下記の一般式(A)で表されるブロック共重合体A、および芳香族ビニル重合体ブロックと共に重合体ブロックとを末端ブロックとして有してなるブロック共重合体Bからなり、ブロック共重合体Aとブロック共重合体Bとの合計重量に対してブロック共重合体Aが占める割合が5~90重量%であるブロック共重合体成分と、ブロック共重合体成分に対して非相溶性のワックスと、ブロック共重合体成分に対して相溶性の軟化剤と、粘着付与樹脂とを含有してなるホットメルト粘接着剤組成物。

Ar1-D-Ar2 (A)

(一般式(A)において、Ar1は重量平均分子量が10000~25000の芳香族ビニル重合体ブロックを表し、Ar2は重量平均分子量が15000~20000の芳香族ビニル重合体ブロックを表し、Dは共役ジエン重合体ブロックを表し、Ar2で表される芳香族ビニル重合体ブロックの重量平均分子量に対するAr1で表される芳香族ビニル重合体ブロックの重量平均分子量の比は0.1~0.9である。)